

科目名	臨床評価学実習（理学療法）	担当教員	隈元 庸夫※ 伊藤 俊一※ 信太 雅洋※ 小林 巧※ 山中 正紀※ 小塚 直樹※ 久保田 健太※ 世古 俊明※ 森野 陽※ 佐藤 公博※ 小川 峻一※ 伊藤 俊輔※ 野陳 佳織※ 高橋 春花 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------------	------	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	3年次	後期	4単位	実習
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR31F	①、②、③、④					

科目概要	評価学実習では、実習施設において臨床実習指導者のもと、対象者に対する理学療法評価の計画、実施、その結果の解釈という一連の過程を実習する。①必要な情報収集、面接および検査測定を選択して実施すること、②評価手段によって得られた結果を個々に分析すること、③その結果を解釈すること、④評価過程を適切に記録し、報告することが目標となる。さらにこの過程を通じて、対象者の障害を把握する科学的な観察力や思考力も養う。
学習目標	① 必要な情報収集、面接および検査測定を選択して実施する。 ② 評価手段によって得られた結果を個々に分析する。 ③ 分析結果をもとに統合解釈を経験して評価の意義を理解する。 ④ 評価過程を適切に記録し、報告する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	臨床実習 1	実習施設における実習（第1週）	上記学習目標①～④	臨床実習 指導者
2	臨床実習 2	実習施設における実習（第2週）	〃	臨床実習 指導者
3	臨床実習 3	実習施設における実習（第3週）	〃	臨床実習 指導者
4	臨床実習 4	実習施設における実習（第4週）	〃	臨床実習 指導者
評価方法		臨床評価学実習評価表、実習報告会の内容を総合して判定する。		
課題に対するフィードバック		実習報告会を通してフィードバックする。		
教科図書		特に指定しない。		
参考図書		特に指定しない。		
学習の準備		1 臨床評価学実習に臨むにあたって、これまでの学習内容をできる限り理解しておくこと 2 実習後は、実習で学んだことを整理しておくこと		

オフィスアワー	月曜日 13:00~14:30、その他各担当教員から連絡する。
担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	病院・施設において、臨床実習担当の指導・監督の下、理学療法の実務を見学・体験させる。